

○水草研究会第3回全国集会

名古屋市東山植物園と共催で下記のとおり行ないます。
ふるって御参加下さい。

- 日時, 8月23日(日) 午後1時より
- 場所, 名古屋市東山動植物園内 植物会館研修室
- 内容, 1. 名古屋市周辺の水草あれこれ
……………脇田晴美氏(聖霊短大)
- 2. 石川県の池沼における水生植物
……………高木政喜氏(石川県教育センター)
- 3. 三重県のジャジクモ科について(予報)
……………須賀瑛文氏(名古屋市立一柳中)
- 4. セダカミズオオバコについて
……………大滝末男氏(聖徳短大)
- 5. 走査電子顕微鏡でみたウキクサ科の花と種子の構造……………別府敏夫氏(京大農学部)
- 6. 東山植物園の熱帯産水生植物紹介

なお、この研究会と前後して、同園植物会館展示室において「東海地方の水草展」が開かれます(水草研究会共催, 8月20日~30日)。

事務局だより

大滝末男

1980年8月9日、大阪市立自然史博物館で、第2回全国集会在開かれました。その際、水草同好会が水草研究会に改称されましたが、1981年4月末現在で、当時より約80名ほど増えて180余名に達しましたので、会員の職業別と都道府県別の分布状況をお知らせします。なお会費は会報No.3発送以後順調ですが、昭和55年度分(1000円)未納者は22名、昭和56年度分(2000円)未納者は42名です。これらの方にはNo.4発送の折ご連絡申しあげますので、年内にご送金下さいますようお願い申します。

◎ 職業別 a, 教師または研究所員 大学関係(元大学・短大の教師・学生を含む)(80名)、高校(37名)、小・中学校(22名) b, 一般(環境コンサルタント、博物館・役所・医師・弁護士・会社・自営業・主婦その他)

(45名)計184名

◎ 都道府県別 数字は会員数

33(東京)16(神奈川)12(千葉・京都)10(大阪)9(北海道)8(愛知)7(広島)5(青森・福島・長野)4(茨城・群馬・埼玉・静岡・岡山・鹿児島)3(富山・兵庫・愛媛・沖縄)2(新潟・石川・福井・滋賀・奈良・山口・福岡・長崎)1(秋田・山形・宮城・栃木・三重・和歌山・香川・大分・熊本・宮崎)0(岩手・岐阜・鳥取・島根・徳島・高知)

【編集後記】

会報の編集をお引き受けするようになって3号目、ほぼ予定どおりに発行することができ、ほっとしています。いろいろ不備も目立ちますが、気付いたところから改めてゆきます。12ページ年4回発行を目標にしていますが、その成否は、経済的な問題や編集者の労力よりも、原稿の量にかかっています。水草に対する理解と親しみを深めてゆくための気軽な場として、この会報を利用していただけたらと思います。多くの方々の御投稿を期待する次第です。(角野)

投稿要領

原稿は横書き原稿用紙を用いること。図は、そのまま印刷に回せるものであること。写真はカラーよりモノクロがより鮮明にできます。縮尺等、特に希望がなければ一任下さい。

原稿の送り先 〒657 神戸市灘区鶴甲1-2-1
神戸大学教養部 角野康郎宛
次号発行予定9月(原稿締切 8月末日)

[No.3訂正] P.7, 図2中

Myriophyrum → Myriophyllum

水草研究会会報 No.4 (1981年6月)
[Bulletin of Water Plant Society, Japan]
発行 水草研究会(〒123 東京都足立区梅田3-26-28 大滝末男気付)
印刷 中村印刷株式会社(神戸市灘区友田町3-2-3)